

庁 議 事 項

- | | |
|------------------------------------|---------|
| ① 令和7年6月定例会付議予定議案 | 【企画財政部】 |
| ② 関東地方知事会議・九都県市首脳会議本県提案(議題)の募集について | 【企画財政部】 |
| ③ ジェンダー主流化の推進について | 【県民生活部】 |

令和7年6月定例会付議予定議案

招 集 日

令和7年6月12日(木)

議 案

15件

〔 予算(2)、条例(11)、専決処分の承認(1)、和解(1) 〕

【主な内容】

- ・ 令和7年度埼玉県一般会計補正予算(第1号)
- ・ 令和7年度埼玉県流域下水道事業会計補正予算(第1号)
- ・ 埼玉県職員定数条例の一部を改正する条例
- ・ 埼玉県立げんきプラザ条例の一部を改正する条例

報 告

27件

〔 予算繰越報告(6)、公社等の経営状況報告(19)など 〕

一般会計補正予算(第1号)

一般会計 歳入歳出予算 **58億6,298万8千円**
(補正後累計 2兆2,367億5,298万8千円)

主な内容

- 高校生等への修学支援の拡充 50億2,942万1千円
高校生等臨時支援金の支給及び国公立高校（全日制等）における高校生等奨学給付金の拡充
- 国の令和6年度補正予算への対応 8億3,000万5千円
医療提供体制の確保を図るための医療機関への給付金の支給 等

下水道管の破損及び道路陥没への対応

下水道管仮復旧に向けた工事の実施等

41億1,030万8千円

八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没への対応は、下水道管の仮復旧のフェーズへ移行したものの、現在の予算額(90億円)では不足が見込まれることから増額補正等により対応

【補正予算の内容】

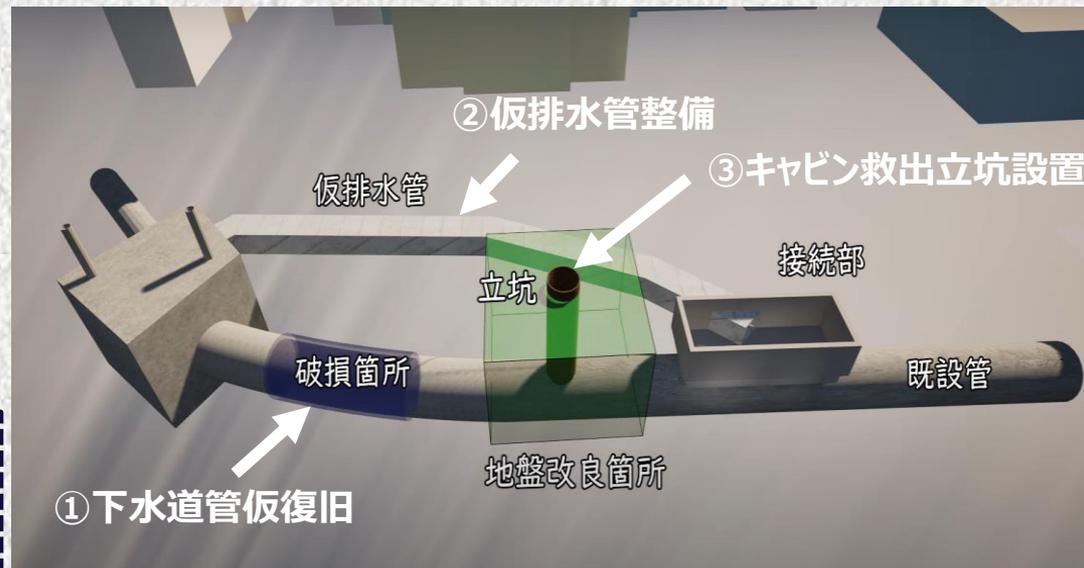
(1) 復旧に向けた工事等 39億円

- 下水道管仮復旧(右図①)
- 環境対策工及び周辺調査
- 工事に伴う周辺事業者等への補償 など

(2) 定数改定への対応 2億1,030万8千円

- 給与費の増額

なお、着手済みである仮排水管整備(右図②)、キャビン救出立坑設置(右図③)に係る不足額については、流域下水道事業会計における他の既定予算58億円で対応している



埼玉県立げんきプラザ条例の一部を改正する条例

概要

- 施設の利用状況などを踏まえ、設置目的（宿泊活動、自然体験活動を通じた青少年の健全育成等）を果たせる適正な規模にげんきプラザを再編。
- 集団宿泊活動や自然体験活動などでの利用割合が低く、市町村の施設などでも代替できるスポーツ活動等の利用が中心となっていた**加須げんきプラザ**及び**神川げんきプラザ**の2所を廃止（6所を4所へ）
- 施行期日：令和8年4月1日

施設概要（加須・神川げんきプラザ）

	加須げんきプラザ	神川げんきプラザ
所在地	加須市花崎456	神川町池田756
運営	直営	指定管理
建築年度	S59	S48
主な保有施設	<ul style="list-style-type: none">● 体育館● テニスコート	<ul style="list-style-type: none">● 体育館● グラウンド● テニスコート

継続する4所で、より充実した
宿泊活動・自然体験活動を提供





関東地方知事会議・九都県市首脳会議 本県提案(議題)の募集について

企画財政部

	関東地方知事会議	九都県市首脳会議
開催日	令和7年10月29日(水)	令和7年10月31日(金)
開催場所	茨城県内(予定)	神奈川県内(予定)
会議概要	<ul style="list-style-type: none"> 年2回(春・秋)開催 国の施策等に関する提案・要望事項を中心に協議 	<ul style="list-style-type: none"> 年2回(春・秋)開催 各都県市の共通課題に対処するための共同取組の提案を中心に協議 <p>※政令市とも関わりが深く、時宜を得た提案であれば、国への要望も可</p>
構成員	関東甲信静10都県の知事	首都圏の1都3県5政令市の知事、市長
直近の本県提案	R7春 産業廃棄物等の広域的な不適正処理事案への国の積極的な関与について(要望) R6秋 地域の国土強靱化の取組への支援について(要望)	R7春 医療的ケア児・者への支援の拡充について(要望) R6秋 中小企業の持続的な賃上げ実現に向けた価格転嫁の円滑化について(共同取組)

本県から発信する国への提案・要望や共同取組について積極的な提案をお願いします。

7/10 (木)
〆切

ジェンダー主流化の推進

令和6年度取組状況

1 ジェンダー主流化の全庁展開

- ① 全職員対象の動画研修の実施
- ② 事業点検の実施（政策的な事業）

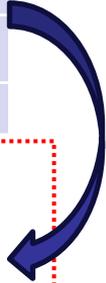
点検状況	事業件数		点検結果（件）	
	実態把握（完了したもの）	実態把握（馴染まなかったもの等）	格差あり	格差なし
	325	275	52	273
	600			

【取組例】 ○犯罪被害者等支援体制の整備促進事業費
 > 男性の性被害者にも対応できる医療機関を確保していく。

○県民健康福祉村運営費（～R7）
 > 男性が多く利用している実態から、筋トレを含めたトレーニングに女性は抵抗感があるものと推測し、女性がトレーニングに興味を持ちやすいプログラムを提案

2 市町村・企業における理解促進

- ① トップセミナー（10月）、市町村長向けトップセミナー（動画配信）
- ② 実務者向けセミナー（11月）



ジェンダー主流化の推進

令和7年度 of 取組

1 ジェンダー主流化の全庁への浸透・定着

令和6年度事業点検の結果を精査し、ジェンダー主流化の視点での事業点検が施策効果向上のツールとなるよう、標準化を目指して取り組んでいく

事例収集、課題の詳細分析※



ジェンダー主流化
の標準化
(手引書の作成)



各課の自立的な
取組へ

※ヒアリングの実施（各課での点検の振り返りと必要に応じた改善）

- 併せて、ジェンダー主流化の理解促進と、今後の取組定着に向け、全職員対象の研修を充実する。
- 取組と予算の連動に向け、企画財政部と引き続き連携していく。

2 市町村・企業における理解促進

- ① 市町村向けセミナー
- ② 企業・団体向けセミナー

3 国立女性教育会館（NWEC）、国際協力機構（JICA）等との連携

- ① 研修協力
- ② 手引書等の監修

他県の反響

事業点検は先駆的取組として、6県1市から視察や問合せ